

訪問診療ガイド

「在宅の味方」ホームアレークリニック
が地域の皆様のご要望・ご質問にお応え
いたします。

[第7版]
令和3年4月～



医療法人社団ホームアレー

ホームアレークリニック

〒154-0002
東京都世田谷区下馬6-17-12
セトル学芸大1F

TEL : 03-6859-2800
FAX : 03-6859-2801

ホームアレークリニック城南

〒152-0034
東京都目黒区緑が丘3-1-7
セトル緑が丘1F

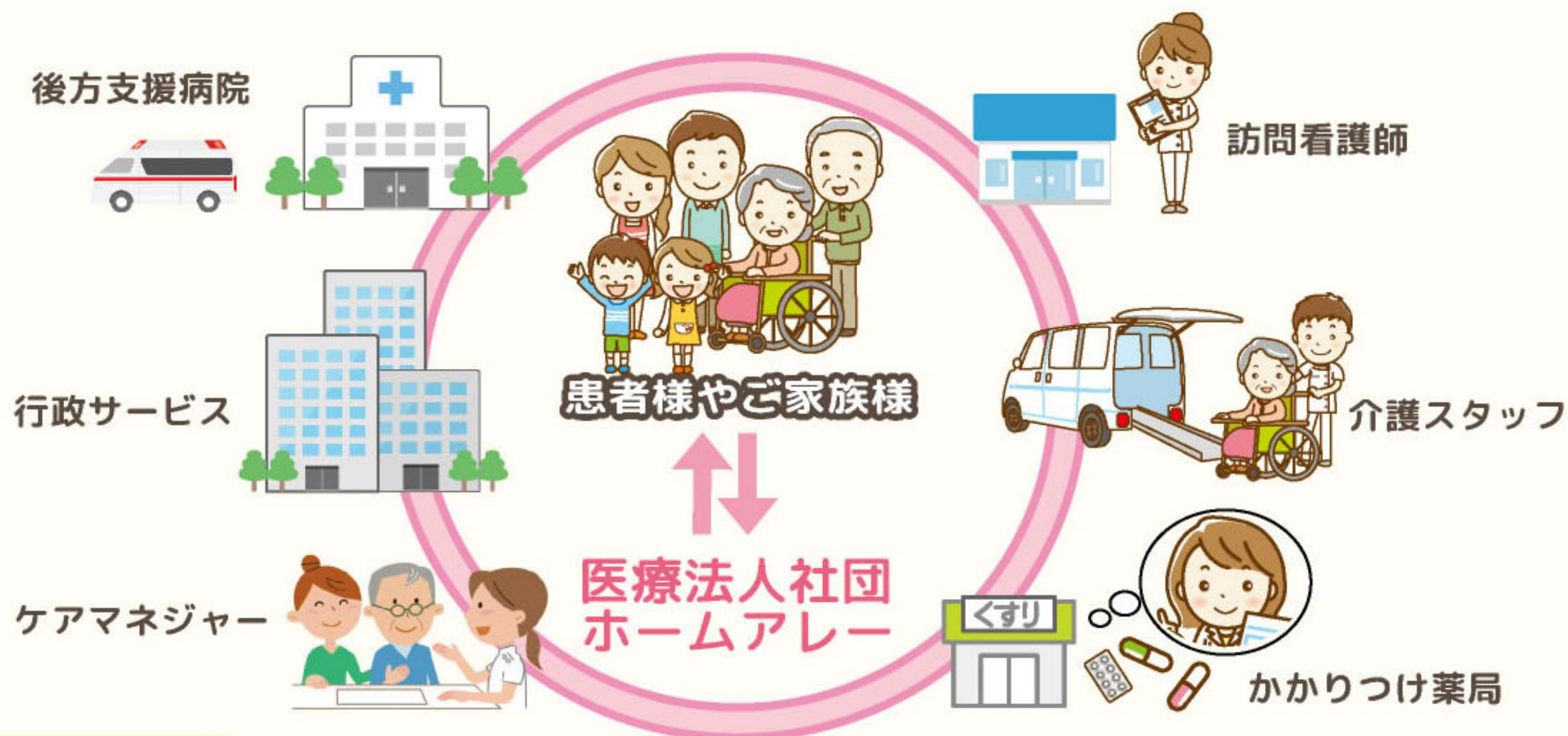
TEL : 03-5731-0151
FAX : 03-3724-6205

ホームアレークリニック 診療についてのご案内

アレー（Ally）とは、味方という意味です。

「いつでも、どんな時でも在宅（ご家庭）の味方でありたい」が私たちの理念です。

患者様やご家族様の味方として、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるようお手伝いします。患者様個々の実情に合わせた医療提供プランを作成し、ホームドクターとして各ご家庭を訪問します。地域の各病院をはじめ医療、看護、介護機関との連携を重視したチーム医療で患者様とご家族様を支えていきます。



当院の特長

24時間365日体制

訪問診療の患者様には
夜間や休日も
緊急往診をいたします。

※夜間休日時は医師が
変わる場合がございます。

担当医制度

主治医が定期的に訪問し
患者様と信頼関係を築き
相談しやすい関係性を
めざします。

病院との連携

入院や検査時また緊急時
に速やかに対応いたします。

病気だけでなく 生活も支援します

社会福祉士や認知症専門
の資格を持った相談員が
窓口となり、ご家族も
含めた支援をいたします。

地域の皆さまと 顔の見える関係

地域のケアマネジャー、
訪問看護師、介護スタッフ
とのやり取りを重視し、
チームで患者様を支え
ます。

社会資源の活用

医療保険の適用と社会
保障制度を活用し、患者様
の負担を少しでも軽減
できるようサポート
いたします。

診療科目

- ・内科
- ・呼吸器内科
- ・内分泌内科（糖尿病）
- ・神経内科
- ・消化器内科
- ・皮膚科
- ・血液内科
- ・リウマチ膠原病内科

訪問診療の対象となる方

- ・高齢や身体が不自由なことにより、通院が困難な方
 - ・在宅療養をしていて、かかりつけ医をお探しの方
 - ・入院中の方で在宅に戻るにあたり、外来通院が困難な方
- ※かかりつけ医がいない方のご相談にも応じます。

訪問診療の対象となる主な疾患

※下記は一例です。ご状態についてはご相談ください。

- ・認知症（アルツハイマー病、びまん性レビー小体病など）
- ・脳血管後遺症
- ・神経難病（パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症など）
- ・末期悪性腫瘍
- ・糖尿病
- ・慢性閉塞性肺疾患（肺気腫など）
- ・運動器疾患（骨折後、変形性関節症、骨粗しょう症など）
- ・慢性心不全
- ・じょく瘡
- ・膠原病（関節リウマチなど）
- ・血液疾患

訪問診療で可能な主な処置

- ・在宅酸素
- ・胃ろう（経管栄養）
- ・中心静脈栄養含む点滴管理
- ・人工呼吸器
- ・人工肛門
- ・じょく瘡処置
- ・気管切開
- ・膀胱留置カテーテル
- ・がんターミナルケア
- ・各種予防接種

訪問エリア

世田谷区、目黒区、品川区、大田区の城南4区を中心としております。

詳しくは「訪問エリアご案内マップ」をご参照ください。

※エリア外でも対応可能な場所があります。お気軽にお問い合わせください。

診療時間（外来は予約制となっております）

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9:00 ~ 12:00	○	○	○	○	※1	—	—
午後 13:30 ~ 18:00	○	○	○	○	○	—	—

※1 皮膚科往診（毎金曜 9:00 ~ 12:00）



ひとこと

「一人ひとりの生活に寄り添う」
ことをモットーに、ご本人やご家族
との対話を重視した診療に取り組ん
でいます。

医療法人社団ホームアレー 理事長
ホームアレークリニック城南 院長

うめさと なおゆき
理事長 梅里 尚行

【資格】

日本神経学会専門医
日本内科学会総合内科専門医
がん診療緩和ケア研修終了
身体障害者指定医（肢体不自由）
認知症サポート医
難病指定医
日本在宅救急医学会評議員

私どもホームアレーは、病気を診るだけではなく、患者様やご家族の生活を考えたうえで、在宅療養をサポートしていくことが、何より大切であるという視点に立っております。医師だけではなく、看護師や相談員等が、総合的な視点で患者様を支えていくことを重視した地域医療を行ってまいりたいと思います。



ひとこと

患者様の気持ちに寄り添いながら、安心して生活できるよう、病院との連携や地域とのつながりを大切に診療をしています。

ホームアレークリニック本院

むらい のりみつ
院長 村井 謙允

【専門】 内科、糖尿病・代謝・内分泌内科
（糖尿病の診療に力をいれてます）

【資格】 医学博士、日本学会総合内科専門医、
日本糖尿病協会登録医、難病指定医など

消化器内科 呼吸器内科



てらの けいいちろう
寺野 敬一郎

【専門】 内科、消化器内科
(胃がん、大腸がん、肝炎など)

【資格】 日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会消化器病専門医など

ひとこと

サポートスタッフと協力し、介護をされているご家族の不安や疑問と一緒に向き合いながら診察をしていきます。



ふ な き としたか
船木 俊孝

【専門】 内科、呼吸器内科
(肺がん、肺炎、COPDなど)

【資格】 医学博士、日本呼吸器学会専門医、
日本感染症学会感染症専門医など

ひとこと

患者様やご家族が希望に沿った生活を送れるよう、身近なかかりつけ医として医療サービスをお届けしていきます。

リウマチ膠原病内科 血液内科



つかもと ひろゆき
塚本 裕之

【専門】 内科、リウマチ膠原病内科、血液内科

【資格】 医学博士、日本血液学会専門医、難病指定医、
がん診療緩和ケア研修修了など

ひとこと

患者様やご家族がリラックスして在宅医療を受けることができるように、ご自宅での生活や環境を考えた医療を提供していきます。

医療コーディネーター（相談員）が在宅医療をサポートいたします。



総合相談室（医療連携室）

ホームアレーには各院に総合相談室を設けています。
なんでもお気軽にご相談ください。

私たちが対応いたします

ホームアレークリニック本院



TEL:03-6859-2800

担当:伊藤

ホームアレークリニック城南



TEL:03-5731-0151

担当:井上

◇開室日:

月～金 9時～18時

※担当者不在の場合が
ございますので、
事前にご連絡下さい。

ご相談例

- ・ 訪問診療を受けようか悩んでいる
- ・ 診療費用がいくらかかるか知りたい
- ・ 介護負担を減らすため、患者様を一定期間入院させたい
- ・ 先生には話しにくいですが、介護するご家族の大変な気持ちを聞いてもらいたい
- ・ 介護保険の認定を受けたい
- ・ 福祉用具について相談したい
- ・ 医療処置について相談したい
- ・ 難病の指定を受けたい
- ・ 医療制度の補助について知りたい

★相談は無料です。

★患者様だけではなくご家族のご相談にも応じます。

★在宅医療を利用していない方のご相談にも応じます。

ご予約方法

区の制度や介護連携をしている事業所のご紹介など訪問診療・介護が円滑に進むための
情報提供やお手伝いをいたします。まずは、**お気軽にお電話ください。**

在宅医療（訪問診療）の利用の仕方

当院では診察はもちろん、診察に至るまでの過程も大切にしたいと考えております。
ここでは初診までの流れを説明いたします。

① 電話による受付

まずはお電話にて
ご相談ください☆



医療コーディネーター（相談員）が、親身に対応いたします。
もちろん、相談や質問のみでも構いません。

② 受付シートのご記入



担当のケアマネージャー様に、受け付けシートの記入をお願いしております。
受付シートは、お体に関する聞き取りのための重要な資料になります。

④ 初診日の決定

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

遠慮なくご相談
くださいね。

ご希望の曜日や時間を事前にお聞きし、初診の日程についてご相談させていただきます。
できるだけご希望に添えるよう、調整いたします。

③ サービスの説明および契約



当院の医療コーディネーターが患者様のご自宅に伺い、サービスの説明及びサービスの契約を行います。そして、受け付けシートを元に、お身体に関する聞き取りを行います。
患者様の状況を把握し、よりよい診療を提供いたします。

⑤ 訪問診療開始



診察は、医師と看護師の2名が患者様のもとに伺います。

※初診のみ、医療コーディネーターが同席する場合がございます。
※また、訪問診療開始後もお質問・ご相談は随時お答えできる体制になっております。
お気軽にご相談ください。



訪問診療 事例集



事例 1 月 1 回の定期訪問診療

83 歳女性

疾患：認知症 高血圧

1 か月にかかった医療保険点数 3,958 点

医療保険請求金額 = 3,960 円 ※1 割負担（後期高齢者）



訪問診療導入の経緯と経過

ADL（日常生活動作）低下と認知症状の悪化のため 1 人での通院が難しく訪問診療導入に至る。

元々月 1 回の通院で落ち着いていたことと、経済的理由から訪問診療は月 1 回の希望。

月 1 回の訪問にて病状は落ち着かれている。熱発した際に電話での相談あり、手持ち薬の内服指示にて改善する。

訪問診療（1 回）	888 点 × 1	888 点
在宅時医学総合管理料（機能強化型月 1 回）		2,520 点
包括的支援加算		150 点
在宅緩和ケア充実診療所加算		400 点

当院では、基本的に月 2 回以上訪問させて頂き、健康管理・緊急対応を実施しております。尚、定期訪問の回数に関しては患者様の病状に応じ、相談を受け賜っております。

月 1 回希望で導入された場合でも、患者様の病状に応じては月 2 回以上になりますのでご了承ください。

※訪問診療の算定については、患者様の状態や訪問頻度によって異なりますのでご注意ください。

訪問診療 事例集



事例 2 月 2 回の定期訪問診療

73 歳女性

疾患：慢性心不全、心房細動、高血圧症

1 か月にかかった医療保険点数 6,726 点

医療保険請求金額 = 6,730 円 ※1 割負担（前期高齢者）

訪問診療導入の経緯と経過

退院後は 1 人での通院が難しく訪問診療導入に至る。

在宅での介護サービスは週 4 回のデイサービスと週 1 回(月 4 回)の訪問看護を利用し、食事・内服管理にて病状は安定。慢性心不全は、体重管理・塩分や水分の制限・服薬等、病院で指示された自己管理をしっかりと続けることが何よりも重要。状態把握のため、定期訪問診療を月 2 回実施。



訪問診療（2 回）	888 点 × 2	1,776 点
在宅時医学総合管理料（機能強化型月 2 回）		4,100 点
訪問看護指示料		300 点
包括的支援加算		150 点
在宅緩和ケア充実診療所加算		400 点



※訪問診療の算定については、患者様の状態や訪問頻度によって異なりますのでご注意ください。

訪問診療 料金表

●定期的な訪問診療（基本 2 回 / 月～訪問）

対象	負担割合	基本負担内容・概算負担金額	負担額の上限 (通院)
		在宅時医学総合管理料 ＋ 訪問診療費・臨時往診・検査費用等	
高齢者 (70 歳以上)	1 割	月 1 回約 3,500 円～ 月 2 回約 7,000 円～	18,000 円 (年間上限 14 万 4 千円)
	2 割	月 1 回約 7,000 円～ 月 2 回約 15,000 円～	18,000 円 (年間上限 14 万 4 千円)
	3 割	月 1 回約 10,500 円～ 月 2 回約 20,000 円～	80,100 円～ (多数回 44,400 円～) ※所得に応じて異なる
一般 (70 歳未満)	3 割	月 1 回約 10,500 円～ 月 2 回約 20,000 円～	高額医療による 自己負担限度額 ※所得に応じて異なる

●診察代

◎初診料・・・368 点

◎再診料・・・74 点（計画的な医学管理をする場合、外来管理加算 52 点も算定します。）

◎訪問診療料 計画的に診察を行った場合・・・・・・・・・・888 点

●往診料 患者様または介護者の求めに応じて訪問する場合・・・・・・・・720 点

※但し、往診の時間帯と緊急性の有無によって料金が変わります。※1

●在宅時医学総合管理料 計画的な医学管理の下、

定期的な訪問診療を実施している場合に月 1 回算定

・重症患者※2（月 2 回以上訪問）・・・・・・・・・・5,000 点

・月 2 回以上訪問している場合・・・・・・・・・・4,100 点

・月 1 回訪問している場合・・・・・・・・・・2,520 点

◎在宅時医学総合管理料の加算

包括的支援加算・・・・・・・・・・150 点

在宅緩和ケア充実診療所加算・・400 点

特に通院が困難な患者様に対して、

他機関との連携をとる場合に加算

※3

●検査・処置・注射を行った場合は別途料金が発生いたします。

※項目や数量によって料金は異なります。

●特殊な医療管理が必要な患者様は、別途管理料を算定させていただきます。

例）在宅酸素、自己注射、自己導尿、経管栄養、中心静脈栄養 等

●患者様または介護者の求めに応じて医学的指導・助言を電話にて行った場合は、電話再診料を頂く場合があります。※1

※患者さまのお身体の調子や病気によって料金も変動がございます。
ご不明な点がございましたら、お近くの医療機関までご相談ください。



※1…電話再診料・臨時往診料（緊急性のある場合）

平日 （点数 × 保険証負担割合となります）

時間	電話再診	臨時往診
6:00～8:00	(外) 139 点	(夜)2,411 点
8:00～9:00		(外)911 点
9:00～18:00	(内)74 点	(内)846 点
18:00～22:00	(外)139 点	(夜)2,411 点
22:00～6:00	(深)494 点	(深)3,766 点

土曜

時間	電話再診	往診
6:00～8:00	(外) 139 点	(夜)2,411 点
8:00～18:00		(外)911 点
18:00～22:00		(夜)2,411 点
22:00～6:00	(深)494 点	(深)3,766 点

日曜・祝日

時間	電話再診	往診
6:00～22:00	(休)264 点	(休)2,536 点
22:00～6:00	(深)494 点	(深)3,766 点

(内)…時間内、(外)…時間外、(深)…深夜、(夜)…夜間

施設基準について

機能強化型在宅診療支援診療所

3 名以上の常勤医師が在籍し、一定以上の緊急往診、看取りの実績があると共に、連携する診療所にて患者様情報共有とお互いの緊急時に連携し往診へ伺う体制を整えた診療所

在宅緩和ケア充実診療所

在宅緩和ケア充実診療所・病院加算は、緊急往診や在宅看取りの実績、オピオイド系鎮痛薬の患者、自己注射の指導・実施実績などの要件を満たした場合に算定できる加算があります。



※2…重症度の高い患者

- ・末期の悪性腫瘍の患者
- ・後天性免疫不全症候群の患者
- ・人工呼吸器を使用している患者
- ・気管カニューレを使用している患者
- ・ドレーンチューブ等を使用している患者・人工肛門等の管理を要する患者
- ・在宅自己導尿を実施している患者
- ・在宅自己腹膜灌流を実施している患者
- ・在宅中心静脈栄養を実施している患者
- ・植込み型脳・脊髄電気刺激装置による疼痛管理を受けている患者
- ・携帯型精密輸液ポンプによるプロスタグランジン I₂ 製剤の投与を受けている患者
- ・指定難病の患
- ・酸素療法を実施している患者
- ・脊髄損傷の患
- ・真皮を超える褥瘡の患者
- ・気管切開の管理を要する患者
- ・在宅血液透析を実施している患者
- ・スモンの患者
- ・在宅成分栄養経管栄養法を実施している患者

※3…特に通院が困難な患者様に対して、他機関との連携をとる場合

- ・要介護 2 以上に相当する患者
- ・認知症高齢者の日常生活自立度ランクⅡ b 以上の患者
- ・月 4 回以上の訪問看護を受ける患者
- ・訪問診療または訪問看護時に処置を行っている患者

☆詳しい料金に関しては、各クリニックまでお問い合わせください。

ホームアレークリニック本院
☎03-6859-2800

ホームアレークリニック城南
☎03-5731-0151

訪問診療 Q&A

Vol.2

Q. 自宅で急に具合が悪くなったら？

A. 当院では 24 時間連絡が取れる体制をとっており、訪問診療で診察をしている患者様には緊急時の連絡先をお伝えします。夜間や休診日でも連絡をいただければご相談に応じますし、必要に応じて緊急往診をいたします。

Q. 入院が必要になった場合は？

A. かかりつけの病院があればその病院と連絡をとり救急受診の調整をします。かかりつけの病院がお決まりでない場合には、地域の連携病院へ手配致します。万が一かかりつけの病院や連携病院が満床などで受入れができない場合には、病気の種類や重症度に応じた病院を探します。

Q. 内科以外の専門的な治療もしてもらえますか？

A. 当院は内科を診療科目としていますが、目薬の処方などは可能ですが地域の専門医をご紹介することも可能です。
また、じょく瘡(床ずれ)ができてしまった場合には、必要な処置を行いますが、改善がみられない時には当院の皮膚科から往診で診察に伺うことも可能です。

Q. 医療証を持っているのですが、適用可能でしょうか？

A. 当院では、東京都の医療受給者証、難病受給者証、自立支援医療(精神通院医療)、生活保護、原爆被爆者(一般)の受給者証が使用可能です。
お持ちの方はご相談ください。

Q. 「診療情報提供書」とは何でしょうか？

診療情報提供書(紹介状)は、医師が他の医師へ患者を紹介する場合に発行される書類のことです。内容は、紹介の目的・疾患の症状・診断・治療経過・現在の処方等です。他の機関との連携や治療の継続性を確保する為に必要です。

訪問診療 Q&A

Vol.1

Q. 今現在、病院で治療を受けています。訪問診療で治療を継続してもらえますか？

A. これまでの担当医の先生と訪問診療担当医が連携を取り、今後の治療について調整を行ないます。酸素療法・人工呼吸器使用・経管栄養等ご自宅に戻られても受けることができます。

Q. 訪問診療と往診の違いは？

A. 「訪問診療」は患者様の同意を得て、医師が定期的又は計画的にご自宅に訪問し診察するものですが、「往診」は患者様の求めに応じて臨時的又は緊急的にお伺いし、診察するものです。

Q. 訪問時間はどれくらいですか？

A. 患者様の状態にもよりますが、安定された患者様で 10 ～ 15 分程度となります。医療処置の内容によっては、必要なお時間をいただきます。

Q. 診察時に家族は立ち会った方がよいでしょうか？

A. 出来る限り立ち会うことをお勧めします。
普段の状況をご家族から聞くことでより良い医療を提供できると考えております。
検査や処置等に立ち会うことができるのも、在宅医療のメリットです。

Q. 診察には、先生一人で来るのでしょうか？

A. ご自宅に訪問するのは、原則医師・看護師の 2 名となります。夜間帯など緊急時場合は、医師 1 名で訪問する場合もございます。

ホームアレークリニック 訪問エリアご案内マップ

医療法人社団ホームアレー ホームアレークリニック城南

24 時間オンコール体制

院長：梅里 尚行
科目：内科・神経内科(その他応相談)
TEL：03-5731-0151
FAX：03-3724-6205
E-mail：info2@home-ally.jp
〒152-0034
東京都目黒区緑が丘 3-1-7
セトル緑が丘 1 階

<訪問強化エリア>

【目黒区】中根・平町・南・原町・洗足
緑が丘・自由が丘・大岡山

【世田谷区】野毛・玉堤・尾山台・奥沢
東玉川・玉川・田園調布

【品川区】平塚・荏原・戸越・旗の台
中延・東中延・西中延・豊町・西大井

【大田区】田園調布・田園調布本町
北千束・南千束・東雪谷・南雪谷
石川町・北嶺町・西嶺町・東嶺町
上池台・北馬込・東馬込・西馬込
南馬込・中馬込・仲池上・池上
下丸子・千鳥・中央・久が原・南久が原

ホームアレークリニック本院/城南 訪問エリア目安

在宅療養支援診療所
ホームアレークリニック本院

在宅療養支援診療所
ホームアレークリニック 城南

ホームアレークリニック本院/城南 訪問エリア目安

医療法人社団ホームアレー ホームアレークリニック 本院

24 時間オンコール体制

院長：村井 謙允
科目：内科
TEL：03-6859-2800
FAX：03-6859-2801
E-mail：info@home-ally.jp
〒154-0002
東京都世田谷区下馬 6-17-12
セトル学芸大 1F

<訪問強化エリア>

【目黒区】駒場・大橋・青葉台・東山
上目黒・中目黒・三田・祐天寺・五本木
中町・目黒・下目黒・目黒本町・鷹番
碑文谷・柿の木坂・八雲・東が丘

【世田谷区】北沢・代沢・代田・梅が丘
豪徳寺・宮坂・若林・太子堂・世田谷
三宿・池尻・三軒茶屋・野沢・上馬
弦巻・新町・桜新町・駒沢・上野毛
深沢・等々力・中町・下馬

【品川区】
小山・小山台

※ご相談・ご用命は、本院 / 城南のどちらに
ご連絡頂いてもかまいません。院内で連携・調整
の上で、最適なご提案を致します。

